

情報発信と情報モラル

ースマホのルールとマナーー

1 ねらい

情報社会において、全ての人間が情報の送り手と受け手の両方の役割をもつようになる。そこで、情報の送り手と受け手としてあらゆる場面において適切な行動をとることができるようにするために必要なルールや心構え及び情報を扱うときに生じる責任について考える。また、情報技術が急速に進化していく時代にふさわしい情報モラルを身に付ける。

2 内容及び教材

(1) 指導内容

情報 I 情報社会の問題解決（情報モラル）

(2) 使用教材（配付資料等）

文部科学省 情報モラル教育資料「ちょっと待って！スマホ時代のキミたちへ～スマホやネットばかりになっていない？～2020年版（高校生用）」

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1369617.htm

3 指導の流れ

(1) 基本的な指導の流れ

時 限	学習内容・学習活動	指導上の留意点
1	<p>○個人活動</p> <ul style="list-style-type: none">・文部科学省「ちょっと待って！スマホ時代のキミたちへ」の表紙を見て想定される問題を考える。(1) クラスメイトとのやりとりで(2) ネット上でのやり取りで(3) ゲームに夢中になりすぎて(4) 自分の情報を公開していたら <p>○グループ活動 1</p> <ul style="list-style-type: none">・(1)～(4)の担当を決め、グループに分かれる。・個人で考えた意見について話し合いをし、グループとしての考えをまとめる。	<ul style="list-style-type: none">・問題点に○をつけ、問題点を文章でまとめるよう指示する。・同じ担当でグループを作り、時間で区切って個人の意見を発表し合う。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 解説ページを見る。 <p>○グループ活動2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (1)～(4)の各担当者が一人ずつ集まり，4人一組のグループを作る。 ・ 自分の担当した部分について発表をする。 <p>○まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他者の発表を聞いて，今回学習した内容を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解説ページを提示し，考えを深めるよう促す。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ジグソー法の活動を取り入れ，相手に説明をする。
--	---

4 評価の例

評価の例として次のようなものが考えられる。

時 限	学習内容・学習活動	評価規準	評価方法・評価の観点
1	○個人活動	それぞれの事例について，問題点を文章でまとめ，記述している。	プリント [知識・技能]
	○グループ活動1	他者の意見を取り入れながら，適切な行動とは何かを見つけようとしている。	グループワーク・プリント [主体的に学習に取り組む態度]